生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。
全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3 つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

・生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、**あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラム**を用意（全131コース('23.11月現在)）

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

・**自社会議室等を訓練会場とすることが可能**（企業に講師を派遣します）
・実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）
※従業員１人からでも利用できるオープンコースも実施しています

3 受講しやすい料金設定！

・受講料は１人あたり**2,200円～6,600円**（税込）
・条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能

全国実績
（累計）受講者数 *243,642* 人　利用した企業数 *82,355* 社　受講者評価（業務への役立ち度） *98.3* %
※'17～'23.9月末まで

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理
•センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースのコーディネート
•相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。 ・ＲＰＡを活用して業務を自動化したい。 ・テレワークを導入して業務を効率化したい。	分野・コース	生産管理、流通・物流、バックオフィス　など ・生産現場の問題解決　・ＲＰＡ活用 ・テレワークを活用した業務効率化　など
・従業員の仕事の効率化を促進したい。 ・リスクを低減させる方法を学びたい。 ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。	分野・コース	リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成　など ・成果を上げる業務改善　・リスクマネジメントによる損失防止対策 ・作業手順の作成によるノウハウの継承　など
・顧客満足度の向上を図りたい。 ・消費者の動向を営業に活用したい。 ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。	分野・コース	営業・販売、マーケティング、プロモーション　など ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善 ・提案型営業手法　・提案型営業実践　など
・データ集計の作業を効率化したい。 ・マクロを使って定型業務を自動化したい。 ・集客につながるＨＰを作成したい。	分野・コース	ネットワーク、データ活用、情報発信　など ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化 ・集客につなげるホームページ作成　など

訓練受講
• 所定の期日までに受講料の支払い等の手続を行い、訓練を受講してください。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

JEED 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
らしく、はたらく、ともに
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

～生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～
（生産性センター紹介ページへ）

(2023.12)

生産性訓練
利用者の声

株式会社開聞興業

「演習を通じ課題を解決していこうとする意欲を見ることができました。」

利用コース情報

・訓練コース名：「現場社員のための組織行動力向上」
・訓練期間：令和５年１月
・受講者数：２０名

プロフィール

・所在地：新潟県新潟市西区
・従業員数：22名（202３年1月末現在）
・事業内容：電気設備施工工事業
・メンテナンス・修理業、照明家電製品販売業

＜訓練を利用した事業主の方の声＞

弊社は昭和４９年４月の創業以来、新潟市内中心に村上市から燕三条地域まで、新築住宅の電気工事一筋で邁進し、新しい時代の要請に応え広く社会に貢献し続ける存在でありたいと挑戦を重ねております。

Q　生産性向上支援訓練を利用した感想をお聞かせください。

A　近年、新しい社員が多くなり、時代の変化に伴う、後輩への指導の仕方、組織行動に時間を割きながら仕事を進めていくことに課題を感じておりました。

そんな時、ポリテクセンターから届いた生産性向上支援訓練カリキュラムモデルを見ていた当社役員から、自社の課題解決に効果的な訓練があるかもしれないという意見からポリテクセンター新潟に相談することになりました。

訓練ではグループに別れて、座学演習を通じ課題を解決していこうとする意欲を見ることができました。

その後、社内でグループを結成し、リーダーの元、皆で与えられた仕事を話し合いながら、これから進んでいく一歩を踏み出しました。リーダーに指名されたものは、グループをまとめていこうとする面が見受けられます。

今後は一層、お客様から信頼頂けるよう、一歩一歩、新しい技術を身につけ、多くの者がリーダー目指して必要とするときには、教育訓練を進めていく事としているところです。

＜訓練を受講した従業員の方の声＞

Q　生産性向上支援訓練を利用した感想をお聞かせください。

A　良かった点：一つの課題について、グループごとに話し合い、発表した点が良かったです。

普段、時間を設けて現場の人達と話す機会がなかったので、いろいろな話し合いが出来て良かったです。

分かりやすく、自分の経験と合わせて学ぶことができました。

自分の知識の整理につながった。

どのように仕事に活かされているか：全員が自分なりの考えがあり、自分の考え方とは違う、色々な世代の意見があるので、一緒に相談して、一番良い方法を決めていこうと思います。

今後の抱負：若い世代に負けないよう自分にしかない武器を持ち会社に貢献していきます。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構新潟支部

ポリテクセンター新潟　生産性向上人材育成支援センター

～生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～

（ポリテク新潟HPへ）